

令和8年5月1日
教育委員会

共催展「檜崎重視白寿展 具象の美」を開催します

99歳を迎える唐津出身の画家、檜崎重視の展覧会「檜崎重視白寿展 具象の美」を開催します。

1 展覧会会期

5月17日(日)～5月31日(日) 月曜日は休館
10時～18時(入場は17時30分まで)

2 場所

近代図書館 美術ホール

3 内容

ならさきしげみ
檜崎重視の作品を中心に、絵画を展示

4 入場料

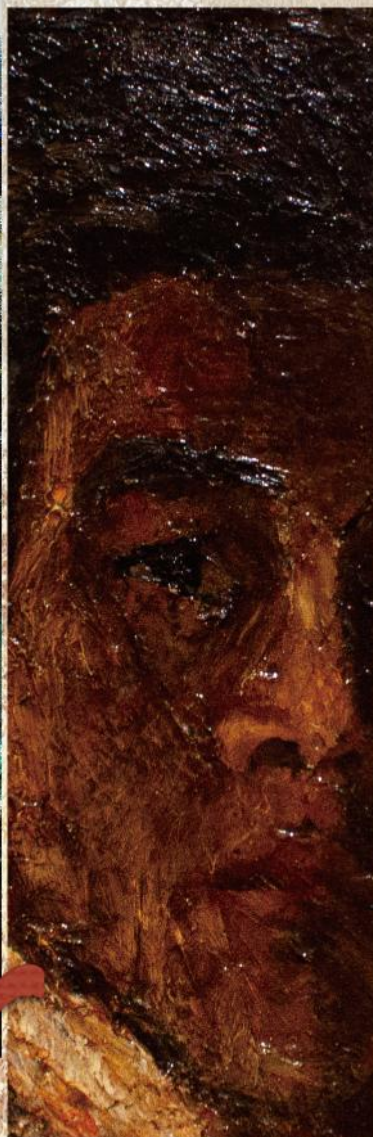
無料

5 その他

主催 近代図書館、緑光会(一般社団法人 東光会佐賀支部)
詳細は別添チラシのとおり

本件の問い合わせ先
教育委員会事務局 近代図書館
担当:学芸係 坂元、森
電話:直通 72-3467 (内線3191)

榑崎重視 **白**寿展 具象の美



S. NAKA

—描き続けて九十九年—

2026年

5月17日(日) — 31日(日) 休館日:月曜日

主催 唐津市近代図書館、緑光会(一般社団法人 東光会佐賀支部)
共催 一般社団法人 東光会
後援 佐賀新聞社

入場無料

午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)

唐津市近代図書館 美術ホール
佐賀県唐津市新興町23番地(電話0955-72-3467)

左「白い鉢巻きの男」油彩(95歳頃の自画像) 右「自画像」油彩(20歳頃) いずれも部分



生涯現役の画家・榑崎重視

現在の唐津市浜玉町にて1927年(昭和2年)に生まれた。常に、自らの信じる表現を描き続けた。激動の時代を生き抜いた榑崎重視。どのような歩みをたどり、どう現代を見ているのか。一人の画家が生涯かけて目指したものは何か？本展覧会は白寿となる年を記念して、その生き様を回顧する展覧会となっております。どうぞお楽しみください。

- 1927年(12月2日) 唐津市浜玉町に生まれる。
- 1948年(21歳) 佐賀師範学校本科(美術科)を卒業後、石本秀雄先生に師事。浜崎中学校に赴任。
- 1952年(25歳) 東京教育大学芸術科を修了。
- 1953年(26歳) 第19回東光展に初入選。森田茂先生に師事。
- 1954年(27歳) 第10回日展に「椅子の上の子供」が初入選。
- 1955年(28歳) 文化学院美術科を卒業。
- 第21回東光展で「子どもと椅子」がブルーブー賞を受賞。
- 1957年(30歳) 第23回東光展で「街景」が東光賞を受賞。
- 1958年(31歳) 東光会会員となる。
- 1966年(39歳) 東光会委員となる。
- 1970年(43歳) 東光会審査員となる。
- 1979年(52歳) 第11回日展で「こどもたち」が特選を受賞。
- 1981年(54歳) 第13回日展で「ひととき」が特選を受賞。東光会理事、常任審査員となる。
- 1983年(56歳) 日展出品委嘱となる。
- 1990年(63歳) 紺綬褒章を受章。
- 1991年(64歳) 東光会常務理事となる。
- 1992年(65歳) 第24回日展で審査員を務める。
- 1993年(66歳) 日展会員となる。
- 1998年(71歳) 東光会事務局長となる。
- 2001年(74歳) 第67回東光展で「三人の踊り子」が文部科学大臣奨励賞を受賞。
- 2003年(76歳) 東光会副理事長となる。
- 2004年(77歳) 第36回日展で審査員を務める。
- 2011年(84歳) 東光会名誉会員となる。
- 現在、公益社団法人日展会員、東光会名誉会員。東京都在住。



「白い鉢巻きの男」油彩



「自画像」油彩



三人の踊り子」油彩 第67回東光展 文部科学大臣奨励賞



「松と城く唐津追想」油彩



交通アクセス

- JR 唐津駅下車 徒歩約2分
- 高速バス「アルビノ前」(昭和バス)下車 徒歩約5分
- 西九州自動車道「唐津千々賀山田IC」から約10分「唐津IC」から約15分「二丈鹿家IC」から約20分

関連イベント

全て事前申込不要、参加無料 会場は美術ホール

オープニングトーク「榑崎重視をめぐって」

日時|5月17日(日) 10:00~11:00

講師|金子剛(緑光会 顧問)

ギャラリートーク

日時|5月24日(日) 14:00~15:00

講師|緑光会 会員